

地域おこし協力隊が行く! Vol.25

5月オープン予定の古民家ステイ事業のブランドコンセプトが決定。その名も「ヤマウラステイ」!

たびたびお伝えしている、ちの観光まちづくり推進機構による「古民家ステイ事業」は、茅野市内の古民家を大胆に改修し、素泊まりで一棟まるごと借り切って宿泊できる施設として運営するプロジェクト。施設のオープンが迫るなか、ブランドコンセプトをばばーん、と発表!します。

●ブランドコンセプト「ヤマウラステイ」について

山浦エリアは隠れ里のような場所。古い家や開発されていない美しい農地が残った山に囲まれた集落です。一見何でもない村落ですが、実はそういった景色が残っている場所は日本中探してもほとんどなく、奇跡的に守られてきた隠れ里が、山浦なのです(アレックス・カー氏談)。

ヤマウラステイで滞在してもらう家は、そんな集落に建つ古い民家です。現代人の気忙しい日常を離れるための家。山奥にある隠れ里へ入って、散歩したり、家でくつろいだり、自由にゆっくりと過ごす。のために、ヤマウラステイの古民家は、長い歴史が積み重ねてきた柱や壁などは可能な限りそのままに、上質で快適な空間を目指して改修されています。ただ古いわけではなく、本当にリラックスして過ごせる贅沢な家、それがヤマウラステイの4軒です。

日本の財産と言ってもいい隠れ里で、何もない、だけど本当に贅沢なリゾートを楽しんでもらう場所。それがヤマウラステイです。

茅野市の、特に山に近い地域は古くから「山浦」と呼ばれてきました。「御町」と対比してのひらけていない場所というような使われ方もありますが、四季を通じて山とともにあり、山の恵みを存分に活用して生きてきたこの地域では、ときに厳しい暮らしを生き抜くための他にはない素晴らしい知恵があります。都会では失われつつある自然の豊かさや四季の移ろいを五感で感じられる、「山とともにある場所」としての「ヤマウラ」を、茅野から全国へ、そして世界へ発信していきたい。「ヤマウラステイ」のブランド名には、そんな想いが込められています。

4つの古民家の名前も決定! ※画像は想像図です。



清水(きよみず) 長野県茅野市湖東



花兎(はなと) 長野県茅野市湖東



金渓(きんけい) 長野県茅野市金沢



渋道(しぶみち) 長野県茅野市北山